

# 地域安全ニュース

発行所：鹿屋・垂水地区防犯協会 TEL 44-0110(内線271)

## 平成29年 全国地域安全運動の実施 ～ みんなでつくろう 安心の街 ～

### 1 運動の趣旨

地域安全運動を通じて地域住民の安全に対する意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図るために展開される運動です。

### 2 運動の期間

平成29年10月11日（水）から同年10月20日（金）までの10日間

### 3 運動（県重点）

- (1) 子供・女性・高齢者の犯罪被害防止
- (2) うそ電話詐欺の被害防止

鹿屋・垂水地区防犯協会では、運動期間中、鹿屋警察署、管内関係機関及び地域安全モニター・少年補導員・自主防犯ボランティア団体等と連携し、防犯車による巡回広報、街頭キャンペーン等による防犯チラシの配布、乗り物等の防犯診断を実施し、犯罪被害防止の呼びかけを実施します。ご協力をお願い致します。

みんなでつくろう  
安心して生活できる街を



「自分たちの街は自分たちで守る。」といった意識を持ち、地域ぐるみで戸締り、鍵かけを励行し、地域安全運動を推進しましょう。

## 県内で約3,500万円のうそ電話詐欺が発生

県内では、先日約3,500万円をだまし取られるうそ電話詐欺が発生しました。この詐欺は、安全対策組合や金融監視本部等を名乗る複数人の男が登場してくる詐欺であり、「あなたの行為は名義貸しという犯罪になる。このままでは逮捕される。（財産を差し押さえられる。）」等と脅してきた後、逮捕等の回避名目で、現金を宅配便等で送付するよう指示してきます。

この手口は、何人もの登場人物が出てくるため事実であると誤信してしまうことや、「犯罪になる。」等と不安をあおってくるため、騙されてしまいがちです。

また、名義貸しを求められたら詐欺を疑い、知らない会社・団体からの電話は相手にせず、すぐに電話を切ることや相手から「警察に話すと逮捕されるので秘密にする。」等と言われても独りで悩まず、家族や警察に相談し被害に遭わないようにしましょう。



その振り込み  
いっとっ待て!

### うそ電話詐欺の被害状況

(平成29年8月末現在)

県内におけるうそ電話詐欺の被害

○ **合計77件** (前年同期比+52件)

○ **【被害額 約1億6,860万円】**

(前年同期比+約8,080万円)

● **あやしい電話があったり、少しでも不審に感じたら、家族やお住まいの市町村の消費者生活相談窓口、警察などに相談しましょう。**

手口は日に日に巧妙化しています。

### 第26回暴力追放県民大会の開催

9月5日（火）、鹿屋市文化会館において、地域住民や防犯ボランティア団体等及び関係者約1,000名が参加して、「第26回暴力追放県民大会」が開催されました。当日は、主催者挨拶、来賓祝辞の他、暴力追放に功績があった方の各種表彰や講演及び県警察音楽隊によるコンサートが行われました。

最後に、暴力団を社会から追放するため「暴力団を恐れない・暴力団に金を出さない・暴力団を利用しない」の「暴力団追放三ない運動」の大会宣言が読み上げられ、会場内から盛大な拍手が送られ、暴力団排除の気運を高めました。

【暴力に負けるな ひるむな 街ぐるみ】

回覧

# みんなできつろう 安心の街

## 自分たちの地域は自分たちで守る

### 住宅を対象とした侵入犯罪防止

戸締りをしたからと安心しきっていませんか？  
留守だとわかればドロボーはさまざまな手口で侵入します。  
日頃から地域の人とコミュニケーションをとり、知らない人には積極的に「こんにちは」などと声をかけましょう。

- 外出時には、わずかな時間でも、必ず鍵かけをしましょう。また、玄関をツーロックにしたり、窓に防犯フィルムを付けるなどして、防犯施設を充実させましょう。
- 在宅中でも玄関・窓には鍵をかけましょう。  
自分の財産を守るのは貴方です。



知らない人には声かけを  
外出時には鍵かけを

### うそ電話詐欺防止

息子や孫を語り、「会社の書類が入ったかばんをなくした。」「会社のお金を使い込んでしまった。」「人妻を妊娠させてしまった。」等というトラブル解決名目でお金を要求してくる詐欺が多発しています。また、お金を宅急便で送金させたり、直接手渡しさせるなど、手口は巧妙になっています。

- 電話やメールで現金を要求されたら、うそ電話詐欺を疑いましょう。また、コンビニでギフトカード等の電子マネーを買って、有料サイトの料金を支払わせようとするものは詐欺です。
- 電話でお金のお話が出たら、一旦冷静になり、まず家族や警察に相談しましょう。また、在宅中でも、留守番電話に設定したり、自動着信拒否装置や録音機能の付いた防犯対策機器等を有効に利用しましょう。



電話でのお金のお話は、  
詐欺を疑おう

### 子供・女性の犯罪被害防止

見通しの悪い場所や夜暗い場所など  
地域の危険な場所を確認しましょう。

- 通学路や公園などは子供と一緒に確認し、「子ども110番の家」等もあわせて確認しておきましょう。また、通勤ルートは、明るく人通りの多い道を選びましょう。
- もしもの時に備えて、ランドセルやカバンなど、相手から見えやすく、すぐに使える場所に優良防犯フザーをつけましょう。
- 地域では、子供達の登下校に合わせて、花の水やりや道路の清掃、買物など普段の生活を通じた「ながら見守り」に努めましょう。

子供に対する声かけ事案が増えていきます。  
外に遊びに行くときは、どこで誰と遊ぶのか等、必ず行き先を家の人に知らせてから出かけましょう。

地域のみんなで見守ろう



鹿屋警察署、鹿屋・垂水地区防犯協会 0994-44-0110